

厳しさを増す安全保障環境



第185臨時国会で特定秘密保護法について自民党を代表して質問(奥側に安倍晋三総理大臣、森まさこ内閣府特命担当大臣)

城内実には国家国民を守る!

信念
自由民主党
衆議院議員

新・信念通信

城内みのる

自由民主党静岡県
第7選挙区支部

日本の安全保障環境が厳しさを増す中、昨年の臨時国会において注目すべき法律が二本成立した。国家安全保障会議(日本版NSC)設置法と、特定秘密保護法である。

そこで永田町の番記者が、外務大臣政務官としてアルジェリア邦人質事件で勇名を馳せた後、自民党外交部会長に就任、目下日本外交のキーパーソンと目される城内実氏に、日本版NSCや特定秘密保護法を中心に、日本の外交・安全保障について聞いた。

日本の安全保障環境は厳しさを増していると言われています。

その通りです。中国の急速な軍備増強は止まることを知りません。尖閣諸島周辺海域への進出など「海洋強国」化も目立ちます。

北朝鮮に目を転じれば、金正恩体制となった後も核実験を続け、ナンバ12の張成沢氏を処刑するなど、強権的な独裁体制を崩していません。

その他にも、国際テロの脅威は続いていますし、総じて我が国の安全保障環境は厳しさを増していると言わざるを得ません。

そうした中で日本版NSC設置と特定秘密保護法の成立ですが、

はい。これらは共に安全保障上重要な制度であり、安倍政権の大きな成果の一つです。

日本版NSC設置の意義などを教えてください。

日本版NSCは、外交・安全保障の司令塔となるものです。総理を中心とした

政治のリーダーシップによって、外交・安全保障上の問題に適切な対応をすることが期待されます。まさに、国家国民を守るための組織です。

これに対して特定秘密保護法では、十年以下の懲役になりえますから、外国の情報機関は安心して我が国へ機密情報を渡せません。そうすると例えば、テロリストの行動を事前に察知することが出来る。したがって、特定秘密保護法もまた、国家国民を守るための制度といえます。

日本版NSC設置の機運が高まったのは、私が現地で対応したアルジェリア邦人質事件の直後でした。安全保障に関する常設機関の必要性を痛感し、主要国の大半が有しているNSCの設置が唱えられたのです。

特定秘密保護法については様々な疑問や懸念が表明されていますね。そうですね。しかし、その多くは誤解に基づくものです。

特定秘密保護法についてはどうですか。

例えば、「何でも秘密になる」といった懸念がありますが、特定秘密は「衛星写真」「暗号」など、安全保障上の重要機密情報に限られます。何でも特定秘密には出来ません。したがって、特定秘

日本版NSCを有効に機能させるためには、機密情報を外国政府から最大限入手することが不可欠です。しかし我が国はこれまで、情報保全に関する法制度が

弱かったのです。例えば、国家公務員法では、情報漏えいをした公務員は一年以下の懲役等にしかならなかった。これでは、漏えいを抑える効果などほとんど無い。外国の情報機関は日本への情報提供をためらってしまう。



代表質問近景(後方に伊吹文明衆議院議長)



国家安全保障に関する特別委員会にて森まさこ内閣府特命担当大臣に特定秘密保護法について質問

密に一般の方が触れることはほぼありません。処罰の対象にもなりません。「知る権利」や「取材の自由」への侵害も懸念されていますが、法律は「知る権利の保障に資する報道又は取材の自由」へ十分配慮しています。また、通常の取材行為は処罰されません。

とはいえ、これは私が昨年の臨時国会での質問でも度々述べたことですが、政府・与党は、国民の疑問や懸念に真摯に向き合い、丁寧に説明を行うことで、誤解を解かねばなりません。

さらに、今後の運用状況について国会議員がチェックを行い、法改正などによって制度が洗練されていくよう、絶えず努力することも重要です。

—ありがとうございます。

最新情報はこちら!

城内みのるオフィシャルサイト

携帯電話でもご覧いただけます

<http://www.m-kiuchi.com>

「信念の集い」大盛況



▲鈴木洋佑自民党県連幹事長のご発声で乾杯



▲後援会の皆さまを前にご挨拶

今年2月11日、地元浜松において「城内みのる信念の集い」と題した新年会が開催され、自民党各支部・分会代表及び後援会地区役員のみなさまを中心に、1000名に近いくの方々にお集まりいただきました。まさに「日本一の後援会」というに相応しい素晴らしい会となりました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。



▲「信念の集い」お手伝いの皆さまと。ありがとうございました！



▲米国議員団との懇談会にて



▲邦人入籍事件時に協力関係を築いたアメリカ人のコソフ・エネルギー相と



▲BSフジ「プライムニュース」収録風景



▲自民党中央政治大学院講師として大学生を対象に講義



▲愛知県豊川市にて、今枝宗郎議員の応援でふるさと対話集会に参加



▲愛媛県松山市にて、救う会の皆さまと共に、北朝鮮による拉致問題解決を訴える



▲高村正彦自民党副総裁と共に安倍晋三総理大臣に外交力強化を申入れる



外国要人との会談も今の私の重要な仕事の一つです。我が国は、歴史認識などに関して海外から様々な誤解を受けています。そこで私は、外国要人との意見交換の機会を利用し、出来る限り通訳を入れず、我が国の主張や立場を丁寧に説明することを心がけています。地道に、一人ずつでも、日本の「味方」を増やしていく必要はないでしょうか。

そのほかにも、我が国の外交力強化のために、自民党「外交再生戦略会議」運営に携わるなど、外交部長の仕事は本当に広範です。大変ですが、こうした仕事のひとつひとつが国家国民を守ることにつながる大切なことですから、気を抜くことなく出来ません。これからも、国家国民を守るべく、全力で職務に取り組んでまいります。



▲湖西市の市議による国への要望活動にて。下村博文文部科学大臣、野田聖子自民党総務会長らとの意見交換の機会を設け、地元の皆さまの声を届けました

自由民主党 外交部長 城内実 奮闘！！

昨年10月より自由民主党外交部長に就任した城内実氏。安全保障、経済、文化交流等、ひと口に「外交」と言っても、そのカバーする範囲は広大だ。こうした広大な外交政策に関する自民党責任者として昼夜問わず奮闘する城内氏が、党務や日々の政治活動について語った。



▲安倍晋三総理大臣、岸田文雄外務大臣、小野寺五典防衛大臣に中国の防空識別区「設定」に対する自民党決議を提出



▲外交再生戦略会議にて高村正彦自民党副総裁、衛藤征士郎元衆議院副議長と



自民党外交部長を拝命してからおよそ半年が経ちました。その間、中国による不当な「防空識別区」設定や、北朝鮮による弾道ミサイル発射、歴史認識に関する問題やウクライナ情勢など、日々絶え間なく、対処しなければならぬ様々な外交課題が現れました。

自民党の部長としての責任は、担当する政策分野の責任者になります。ですから当然、外交上の諸課題について熟知する必要があります。問題の背景、現在の状況等を正確に把握し、適切な対処方法を検討するのが、たとえば、中国の「防空識別区」設定については、役所などから情報を集めた上で、私の提案で外交・国防両部会の役員を集めて抗議声明案を作成した後に部会を開催して了承を得て、自民党としての抗議声明を発しました。

法案・条約等についてもそう。細かく条文を精査し、自分の言葉で法案の内容を語れるようにしなければいけません。法案が国会に提出されるには、まず自民党内の政務調査会と総務会で了承を得る必要がありますが、法案の内容をしっかりと把握していないと政務調査会や総務会での質問に回答できず、了承が見送られるという事態も生じてしまう。ですから、必死に勉強しなければならぬのです。もしかすると、今が人生で一番勉強しているかもしれないですね。



▲日独フォーラムにて、ドイツ滞り10年の経験を活かし、日独親善を促進してまいります



▲ハルチンコ駐日ウクライナ大使と、緊迫するウクライナ情勢について意見交換を行いました



▲V4（スロバキア、チェコ、ハンガリー、ポーランド）各国外務局長との懇談会にて英語で司会を務める



▲岸田文雄外務大臣、シュタンツェル前駐日ドイツ大使と



音楽一座「ヘブニーズ」の躍動感あふれる演奏に皆さま大興奮！



大使館提供の各国料理やお酒、地元名産の三ヶ日みかんハイボールなど、趣向を凝らしたおもてなしは大好評を頂きました



城内実 略歴

(きうち・みのる)1965年4月19日生まれ。49歳。東京大学卒業後、外務省に入省。在ドイツ日本国大使館勤務。天皇陛下、首相らのドイツ語通訳官を経て、2002年に退官。地元の自民党支部長公募に応募し、03年、衆議院議員初当選。05年総選挙で748票差で惜敗するも、09年

総選挙で再選。これまで法務委員会、文部科学委員会、農林水産委員会、郵政民営化特別委員会、環境委員会などに在籍。12年、自民党に復党し12月の総選挙で3選。同月に発足した第2次安倍晋三内閣で、外務大臣政務官に就任。アジア大洋州局、南部アジア部、欧州局のほか、総合外交政策局、経済局も担当。平成25年10月、自由民主党外交部会長に就任。

第45回衆議院総選挙(平成21年8月30日) 静岡県第7選挙区 小選挙区開票結果

候補者名	党派	得票数	得票率
城内実	無所属	129,376	52.09%
齊木 武志氏	民主	63,116	25.41%
片山さつき氏	自民	54,128	21.79%
竹内 隆文氏	幸福実現	1,764	0.71%
有権者数326,020人 投票者数250,190人 投票率76.74%			

第46回衆議院議員総選挙(平成24年12月16日) 静岡県第7選挙区 小選挙区開票結果

候補者名	党派	得票数	得票率
城内実	自民	125,315	59.60%
齊木 武志氏	民主	40,452	19.24%
河合 純一氏	みんな	29,966	14.25%
落合 勝二氏	共産	7,413	3.53%
野末 修治氏	未来	7,105	3.38%
有権者数327,416人 投票者数214,087人 投票率65.39%			

【浜松後援会事務所・自由民主党静岡県第7選挙区支部】
〒433-8112 静岡県浜松市北区初生町691-1
TEL (053)430-5789 FAX (053)430-5756
【国会事務所】
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2衆議院第二議員会館623号室
TEL (03)3508-7441 FAX (03)3508-3921
E-mail: info@m-kiuchi.com URL: <http://www.m-kiuchi.com>

衆議院議員 城内実 君と明日の日本を語る会



岸田文雄外務大臣のご発声で乾杯。多くの国会議員や各国大使の皆さまにご登壇いただきました

昨年10月31日、東京・ホテルニューオータニで「城内実君と明日の日本を語る会」が開催されました。
石破茂幹事長、高市早苗政調会長はじめ自民党幹部に出席していただくとともに、綿貫民輔元衆議院議長や鳩山邦夫元総務大臣、谷垣禎一法務大臣、甘利明経済再生担当大臣、岸田文雄外務大臣、新藤義孝総務大臣、根元匠復興大臣、林芳正農水大臣、田村憲久厚生労働大臣、稲田朋美行革担当大臣など閣僚の皆様に加え、100名近い在京大使、企業団体関係者など、多くのご来賓の方々が御越し下さり、本会に華を添えていただきました。また、財界を代表して鈴木修スズキ株式会社社長も浜松より駆けつけて登壇してくださいました。
このほか、総勢で約1500名という会場があふれんばかりの方にお越しいただくことが出来ました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。



お集まりの皆さまへ御礼のご挨拶

東京・城内実君と明日の日本を語る会 大盛況!



▲原田橋橋梁改良工事 安全祈願祭・起工式にて

厳しい冬も終わり、暖かい季節になってまいりました。
最近では東京での仕事が増え、地元の浜松・湖西に戻る機会がやや減っていますが、今でも私の活力の源は地元のグルメです。
浜松・湖西は気候もよく、海の幸、山の幸に恵まれています。春になればアサリや新玉ねぎ、鰯



▲毎年恒例「信念朝市」。お天気に恵まれ、たくさんの方においで頂きました

は昨年、3年ぶりに宇都

などが旬を迎えます。中でも舞阪で水揚げされるシラスは絶品です。
最近流行りのB級グルメに目を向けると、「浜松餃子」がお勧めです。餃子を円形に並べて焼き、中心に茹でもやしを盛るといふスタイルが特徴で、あっさり且つジューシーな味わいを楽しめることで有名です。
昨年の県知事選挙で浜松を訪れた石破茂自民党幹事長も舌鼓を打たれていました。浜松市が日本一の座を保っていた1世帯当たりの餃子年間購入額は昨年、3年ぶりに宇都



▲毎年恒例「信念朝市」。お天気に恵まれ、たくさんの方においで頂きました



▲浜松まつり初生北組の会 所開きにてご挨拶



▲初生衣神社おんぞ祭りにてご挨拶



▲第4回細江町呉石文化展示会にて

宮市に奪還されてしまいましたが、皆さまに沢山召し上がっていただいて、日本一に返り咲いてほしいですね。



▲新所原梅田後援会と竜川地区後援会交流会にて。地域間交流はこれからも進めてまいります!



▲浜松まつり入野組懇親会にて。



▲浜松市消防団浜北区支団出陣式にて



▲タカアシ蟹を前に大喜び

メール会員登録募集中!

城内みのるの最新の活動報告や、新聞・雑誌掲載情報などいち早くメールでお知らせしています!



アクセスはこちらから!